

## 試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：5月どりダイコンの優良品種（第71回全日本野菜品種審査会）			
〔要約〕 5月どりダイコンのべたがけ栽培に適する優良品種は、形状の優れる「MKS-R725」（商品名「豊誉」）、「C8-658」、「C0-667」、「春かなで」、「W1535」、「TDA-777」及び「春宴」の7品種である。			
キーワード <sup>※</sup> ダイコン、5月どり、べたがけ栽培、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査 農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 東総野菜研究室 協力機関 （一社）日本種苗協会、ちばみどり農業協同組合、生産振興課、海匠農業事務所		
実施期間	2019年度～2020年度		

### 〔目的及び背景〕

千葉県のダイコンは、10月～6月どり栽培が中心であり、その中でも5月どりは、出荷量が多く、市場占有率も高い作型である。近年5月どりのダイコンはトンネル栽培に代わり、べたがけ栽培が増えている。そこで、5月どりダイコンのべたがけ栽培で、形状が良く抽台や病障害の発生が少ない優良品種を選定する。なお、本試験は「第71回全日本野菜品種審査会」として実施する。

### 〔成果内容〕

- 1 5月22日に開催された審査会の結果、1位は「MKS-R725」（みかど協和（株））、2位は「C8-658」（（株）サカタのタネ）、3位は「C0-667」（（株）サカタのタネ）、以下「春かなで」（丸種（株））、「W1535」（（株）渡辺採種場）、「TDA-777」（タキイ種苗（株））、「春宴」（雪印種苗（株））の7品種が入賞した（表1）。
- 2 入賞品種の圃場における出芽率は、すべて90%以上で良好である（表1）。平年と比べ生育期間中の気象概況は、は種時から3月中旬までは高温、4月は低温で推移し、5月は高温で推移した（図1）。そのため、ダイコンの肥大が進み、大きめのダイコンでの評価となった。
- 3 立毛審査直後に行った生育調査では、1位の「MKS-R725」は腐敗病の発生が無く、根重が最も重く、肌つやと形状が優れる（表2、写真1）。

[留意事項]

- 「MKS-R725」は肩割や機械洗浄による洗割が発生したが、これらの障害はこの品種の収穫適期を過ぎたために発生したものである。
- 「MKS-R725」(商品名「豊誉」)、「春かなで」、「TDA-777」、及び「春宴」は購入可能、「C8-658」、「C0-667」、及び「W1535」は未発売の品種である(令和3年8月現在)。

[普及対象地域]

県内のダイコン産地

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表1 入賞品種の出芽率、審査得点及び順位

出品番号	出芽率 (%)	審査得点			順位(等級)	品種名	出品社名
		立毛	収穫物	合計			
11	98.2	81.44	258.00	339.44	1 1等特	MKS-R725	みかど協和(株)
10	97.6	73.22	259.50	332.72	2 2等	C8-658	(株)サカタのタネ
8	96.9	82.78	249.50	332.28	3 2等	C0-667	(株)サカタのタネ
12	93.9	81.33	242.34	323.67	4 3等	春かなで	丸種(株)
19	94.1	82.44	240.50	322.94	5 3等	W1535	(株)渡辺採種場
15	98.5	74.22	248.67	322.89	6 3等	TDA-777	タキイ種苗(株)
4	94.5	74.56	247.50	322.06	7 3等	春宴	雪印種苗(株)
9	98.2	86.00	235.34	321.34	8		
17	91.9	83.67	236.67	320.34	9		
3	97.6	73.11	238.34	311.45	10		
13	93.0	72.33	237.66	309.99	11		
20	94.5	73.56	236.34	309.90	12		
7	89.0	77.44	231.84	309.28	13		
14	96.5	76.56	224.00	300.56	14		
6	88.6	72.78	225.17	297.95	15		
1	95.8	82.89	212.51	295.40	16		
5	98.9	77.56	217.83	295.39	17		
16	87.9	76.89	216.00	292.89	18		
2	99.1	82.44	208.17	290.61	19		
18	94.1	80.67	200.00	280.67	20		

- 注1) 審査日は令和2年5月22日、出品点数は20点、審査員数は11名、圃場は東総野菜研究室(旭市)  
 2) 出芽率は、令和2年2月20日は種、3月27日調査(1区228粒(76株×3粒))  
 3) 審査得点は、立毛100点、収穫物300点、合計400点満点

表2 入賞品種の収穫時の生育（令和2年5月22日）

等級	品種名	種苗会社名	葉重 (g/株)	根長 (cm)	根重 (g/株)	根重 変動係数	規格別割合 (%)			障害発生率 (%)			腐敗病 発生株率 (%)	抽台 発生株率 (%)
							L	2L	3L	洗割	肩割	曲		
1等特	MKS-R725	みかど協和(株)	430	43	2,152	14.4	0	21	79	21	50	0	0.0	0.0
2等	C8-658	(株)サカタのタネ	295	39	1,738	15.2	0	71	29	0	0	0	6.6	0.0
2等	C0-667	(株)サカタのタネ	320	44	1,953	15.4	0	25	75	0	13	4	4.6	0.0
3等	春かなで	丸種(株)	369	42	1,887	13.6	0	38	63	0	8	25	3.3	0.0
3等	W1535	(株)渡辺採種場	253	46	1,915	11.9	0	33	67	0	4	4	0.7	0.0
3等	TDA-777	タキイ種苗(株)	333	44	2,047	15.0	8	8	83	8	0	8	0.7	0.0
3等	春宴	雪印種苗(株)	420	45	2,040	17.3	4	21	75	4	8	4	0.0	0.0

注1) 東総野菜研究室(旭市、典型淡色黒ボク土)において、令和2年2月17日に苦土石灰を60kg/10a、2月19日に化成8号を100kg/10a施肥(窒素:リン酸:加里(kg/10a)=8:8:8)、幅210cm、4条、株間23cm、厚さ0.03mmのグリーンフィルムでマルチング、2月20日に1穴3粒は種、パスライト(ユニチカ(株))によりは種時から3月27日まで被覆、3月27日に間引き、5月22日に収穫した

2) 各区12株×2反復を5月22日の審査後に調査した

3) 根重変動係数:標準偏差/平均値×100、値が小さいほど揃いが良い

4) 障害はB品や規格外品となるものとし、洗割は機械洗浄後に発生した胴体部分のひび割れ、肩割は葉の付け根部分の1cm以上割れとした

5) 腐敗病は圃場での発生株率(各区76株×2反復)を調査した

6) 規格はL:1,100~1,400g、2L:1,400~1,800g、3L:1,800g~



写真1 1等特「MKS-R725」の収穫物

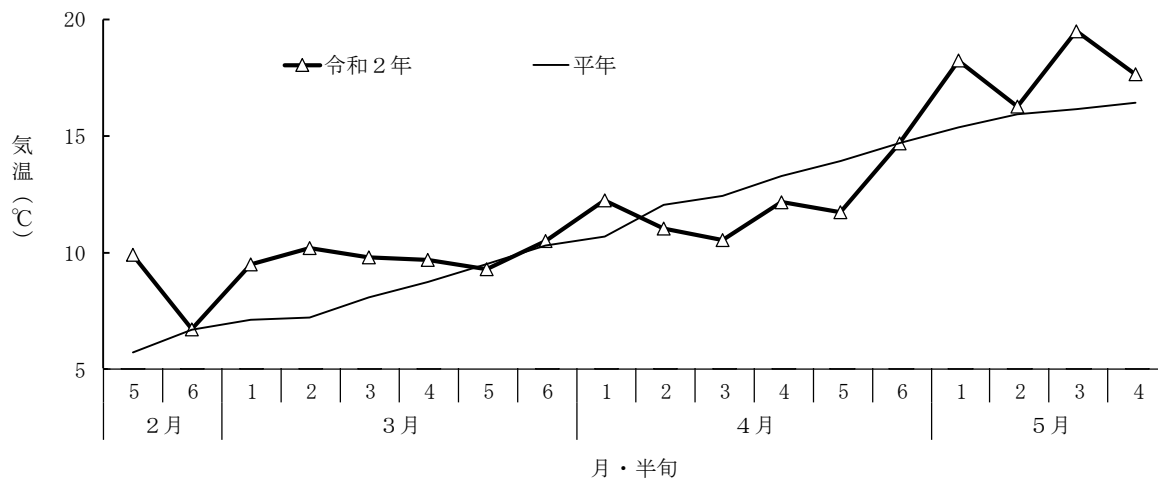


図1 栽培期間中の平均気温の推移 (東総野菜研究室)

注) 平年値は昭和56年～平成20年までの平均値

[発表及び関連文献]

- 1 令和3年度試験研究成果発表会 (野菜I部門)
- 2 5月どりべたがけ栽培ダイコンの優良品種、千葉の園芸、第70巻第2号、2021年
- 3 平成28年度試験研究成果普及情報「べたがけ資材を利用した春どりダイコンの低コスト・省力生産技術」

[その他]